

「鹿児島線(北九州・福岡間)鉄道貨物輸送力増強事業」竣工式

平成23年2月16日

「鹿児島線(北九州・福岡間)鉄道貨物輸送力増強事業」は、国の「幹線鉄道等活性化事業」として、鹿児島線北九州貨物ターミナル駅～福岡貨物ターミナル駅間における貨物列車の長編成化(コンテナ貨車26両、1300トンけん引)に対応する工事を、平成19年度より行って来ましたが、このほど竣工の運びとなりました。

東海道線(平成5～9年度)、山陽線(平成14～18年度)における輸送力増強事業により、東京から北九州までの間で1300トン列車を運行していますが、今回、当該事業が完成することで、東京から北九州までのメインルートの太い「背骨」が、福岡までさらに延伸され、輸送力が大幅にアップします。

つきましては、同事業の竣工式を行いますので、お知らせいたします。

1. 事業概要

- (1) 工事区間 北九州貨物ターミナル駅～福岡貨物ターミナル駅間(67.6km)
- (2) 工事内容 着発線延伸(北九州貨物ターミナル駅)
待避線新設(福岡駅)
コンテナホーム改良、着発線延伸(福岡貨物ターミナル駅)等
- (3) 事業効果
鉄道コンテナ輸送力の増強 約17万トン/年
モーダルシフトによる環境負荷の改善 CO₂の排出削減量 約3.2万トン/年
NO_xの排出削減量 約27トン/年
- (4) 事業費 27.5億円(補助率30%以内)
- (5) 事業主体 北九州貨物鉄道施設保有株式会社(第3セクター)
(出資比率)北九州市49%、JR貨物49%

2. 長編成列車運転計画

3月12日(土)のダイヤ改正より、当該事業区間に18本(下り9本、上り9本)の1300トン列車の運転を開始します。

3. 竣工式概要

- (1) 日時 平成23年3月30日(水)11時00分～
- (2) 場所 北九州貨物ターミナル駅構内
(所在地)北九州市門司区大里新町11番3号
- (3) 主催 北九州貨物鉄道施設保有株式会社

鹿児島線(北九州・福岡間) 鉄道貨物輸送力増強事業

凡例
 □: 貨物取扱駅
 ○: その他の駅

